

## 食品ロス削減月間キャンペーン業務技術提案書等作成要領

### 1 技術提案書等として提出する資料

次の資料（以下「技術提案書等」という。）を、留意事項に従い作成し、提出すること。

- （1）食品ロス削減月間キャンペーン業務に係る技術提案書（以下「技術提案書」という。）
- （2）見積書及び見積積算内訳（参考様式）

### 2 全般的な留意事項

- （1）この技術提案においては参加者から提出された技術提案書等及び業務実績に基づき評価を行い、記載内容に応じて採点する。このため、提案者の提案内容がわかるように、考え方、根拠等を具体的に記述すること。特に、「提案書記載依頼事項」（別紙）に従いすべての項目について言及すること。
- （2）技術提案実施公告に添付した仕様書の内容と異なる場合は、その変更点を明確にするとともに、その背景、考え方等の理由を明確に記述すること。
- （3）契約に際し、委託候補者の提案の内容を仕様書に盛り込むことがあるので、確実に履行できる範囲で記載すること。
- （4）令和2年度以降の国又は地方公共団体が関係する取組を紹介する広報や普及啓発事業を実施した業務実績を記載すること。

### 3 提案書作成上の留意事項

- （1）提案書の様式は、日本工業規格A4サイズ横書きとし、日本語で表記すること。ただし、提案書の一部について、同企画A3サイズで作成し、提案書に折り込むことができるものとする。
- （2）図面等を除き、文字の大きさは11ポイント以上とすること。
- （3）社名を表紙に記載した上、提案者の担当部門及び責任者を明示すること。
- （4）表題は「食品ロス削減月間キャンペーン業務に係る技術提案書」とすること。
- （5）本技術提案においては、提出された技術提案書に基づき評価を行い、記載内容に応じて採点する。このため、提案内容が分かるように、全体の枠組み、基本的な考え方、アピールポイント等具体的に記述すること。特に、「提案書記載依頼事項」（別紙）に基づいていない場合には、採点しないこともあるので注意すること。
- （6）本技術提案の仕様書をもとに契約書添付の仕様書を作成するが、本県の判断で提案者の提案内容を盛り込むことがあるので、提案者が確実に実現できる内容を記載すること。
- （7）技術提案実施公告に添付した仕様書の全面コピーや、「業務仕様書のとおり」といった記述に終始しないこと。このような提案については、採点しないこともあるので注意すること。

### 4 見積書記載上の留意事項

- （1）見積の上限額及び提出部数は、技術提案実施公告のとおり。

## (別紙) 提案書記載依頼事項

### 1 基本的事項

- 本業務の実施計画（基本方針、コンセプト、事業計画及びスケジュール、実施体制等）を策定し、その内容を示すこと。
- 期待される効果について、その内容を示すこと。

### 2 業務実施内容

以下の内容を盛り込むとともに、「食品ロス削減月間キャンペーン業務委託仕様書 4 委託業務の内容」に記載されている内容を明記すること。

- チラシ及び事業周知用のポスターのイメージ、掲載内容等について示すこと。
- 岡山エコ事業所（小売店）へのキャンペーン参加呼びかけや、岡山エコ事業所（小売店）未認定の小売店へのキャンペーン参加呼びかけの工夫について記載すること。
- 食品ロス削減につながる「てまえどり」をはじめ、その他の食品ロス削減に向けた具体的な行動にも影響を及ぼすことが期待できるような企画とすること。
- 企画の成果をどのように定量的に評価するかを記載すること。

### 3 啓発資材、各種広報媒体でのPR

- 制作する啓発資材を記載すること。
- 利用する広報媒体について記載すること。
- 普及啓発効果を高めるために工夫した点を記載すること。

### 4 業務の進め方

- キャンペーン実施店舗や県民からの問合せ対応等に係る業務実施体制について示すこと。
- 再委託の考え方について記載すること。（再委託を行わない場合は、その旨を記載）
- 業務受託に際しアピールすべき事項等（委託業務に関するノウハウ、優位性、強みなど）について記載すること。